

まちの話題

『ドッジボール県大会を開催！』

6月17日(土),大崎町総合体育館において,第4回南九州4県対抗ドッジボール選手権鹿児島県大会が開催されました。

この大会は,鹿児島・宮崎・熊本・大分の4県対抗の鹿児島県予選で,県内23チームの小学校3~6年生の選手たちが白熱した戦いを繰り広げました。

優勝チームおよび上位6チームは,7月30日に熊本県合志町で開かれる本大会へ出場します。



大崎町で初めて開催されたドッジボール県大会。23チームの選手たち(約500人)が熱戦を繰り広げました。

大崎町からは,大崎小クラブが参加し,同クラブの安田明季さん(6年生)が開会式での選手宣誓を務めました。



選手宣誓を務めた安田明季さん(大崎小学校6年生)

大会結果

- 優勝 亀山ドリームスNOT(亀山小・薩摩川内市)
- 2位 国分西スポーツーズ(国分西小・霧島市)
- 3位 NTモンキーマジック(西谷山小・鹿児島市)
- 4位 N.A.闘球倶楽部(西始良小・始良町)
- 5位 可愛赤ずきん(可愛小・薩摩川内市)
- 6位 MEIZAN(名山小・鹿児島市)

『甘みたっぷりのハウスみかん出荷開始！』

6月21日(水),JAそお鹿児島果実選果場において,平成18年産ハウスみかん初出荷の出発式が行われました。

この日は,生産農家や農協職員,青果会社など約60人が集まり,関係機関の代表者によるテープカットのあとトラックを送り出し,出荷開始を祝いました。

現在,そお管内では24名の部会員が,総面積6.6ヘクタールで栽培しており,今年は330トンの生産を見込んでいます。生育は順調で着色,品質内容とも良好。糖度も12度以上に仕上がっており,出荷は6月から9月までで,出荷のピークは7月下旬から8月中旬に迎えます。

そお鹿児島農協ハウスみかん専門部会長の白山好弘さんは「消費者のみなさんに安心・安全なハウスみかんをお届けするため,一生懸命がんばっていきたい。」と話されました。



中元商戦に向けて,がんばろう三唱を行う前田等さん

『建設業へのご理解と地域に恩返しを...』 建錬会が町道などの伐採作業を実施

町内の建設業8社で構成する建錬会(谷口俊秋会長・(有)谷口建設)が,6月24日(土),建設業への理解と地域への恩返しを目的に,吹切資材置場や周辺町道の除草や高くなった木の枝打ち作業を行いました。

この日はあいにくの雨でしたが,参加した20人の会員らによって,生い茂った雑草が手際よく刈られ,見通しの良くなった道路に付近の住民からも喜ばれていたようです。

同会の谷口会長は「地域の方々に喜んでいただけるように,今後もこの活動は続けていきたい。」と話されました。



町有地を手際よく除草する建錬会のみなさん